

すてきな
みんなの
えがおが

いっぱい!

大阪市立墨江幼稚園

2026.2 No.10 4歳児 ばらぐみ

小さな芽から届く春のお知らせ

2月に入り、玄関前のチューリップの芽が元気に顔を出し始めました。教室前のソラマ×もぐんぐん育ち、日差しのめくもりを感じる日も増え、少しずつ春の気配が近づいてきています。子どもたちも草花の変化に気づき、「大きくなってる!」「春が来てるね」と目を輝かせながら季節の移り変わりを感じています。

「ありがとうを伝えたい!」

～年長さんへ♡とっておきの準備中～

3月5日のお別れ会に向けての活動も始まっています。年長さんと過ごしてきた日々を思い出しながら、「喜んでもらいたい」「ありがとうを伝えたい」「でもお別れはさみしいな…」と、さまざまな気持ちを出し合い、話し合いを重ねています。花づくりやプレゼントづくり、手紙の準備などを毎日少しずつ進め、心を込めて準備中です。お別れ散歩も計画していましたが、前日の悪天候で公園には行けず…。その代わりに、園内で年長さんのパラバルーンを見せてもらい、一緒に参加させてもらってお弁当も一緒に食べました。憧れていた活動を共に楽しむことができ、また一つ大切な思い出が増え、お別れ会への気持ちもいっそう高まっています。

次の一歩へ向かって!

気がつけば、ばら組で過ごす日もあと少しになりました。毎日の遊びや生活の中で、「できた!」「やった!」という気持ちを重ねながら、大きくなった自分を感じていけたらと思います。年長さんになる日を楽しみに、これからも笑顔いっぱいでお過ごしていきます😊

『ドキドキも♡笑顔も宝物』

先日は、初めての生活発表会にご参加いただきありがとうございました。当日は2名のお休みがあり、いつも通りとはいかない部分もありましたが、子どもたちは「おうちの人に見てもらえる日」をずっと楽しみにしており、緊張しながらも一人ひとりが自分なりに表現を楽しむ姿が見られました。実は私自身も、大阪市に来て初めての発表会で子どもたち以上に緊張していたかもしれませんが、舞台の上でいきいきと表現する姿にたくさんの元気と勇気ももらいました。その後、欠席だったお子さんの保護者の方にも見ていただける「第二弾」も行うことができ、子どもたちにとっても満足感のある経験となりました。今でも毎日『『どうぞのいす』する?』と声をかけてくれる子がいるほど(笑♡)楽しい思い出として心に残っていることを嬉しく感じています。

今週に入りみんなで大道具や小道具を片付け、小道具は分けて持ち帰りました。「もうしないの?」と少し寂しそうな声も聞かれましたが、この経験が次の意欲や自信につながっていくことを願っています。温かく見守ってくださった保護者の皆様、本当にありがとうございました。

冬から春へ

発見いっぱい!

今月は季節ならではの出来事もたくさんありました。節分では「心の中の追い出したい鬼」について考え、園庭で元気いっぱい豆まきをしました。また、大阪では珍しい雪が降り、氷が張っているのも発見!厚さを測ってみると予想以上で、子どもたちは大驚きでした。立春を過ぎた頃の自然の不思議を体感できたひとときでした。さらに、みんなでジャガイモの種芋も植え、「いつ芽が出るかな」「大きくなるかな」「ポテトにして食べたい(笑♡)」と生長を楽しみにしています。